

ジャパンラグビートップリーグカップ2019 第1節 キヤノンE戦 試合結果

1. 日時 6月23日(日) 14:00 キックオフ

2. 場所 いわぎんスタジアム

3. 試合結果

釜石シーウェイブス		-	キヤノンイーグルス	
7		-	55	
前半	後半		前半	後半
1	0	T	2	5
1	0	G	2	5
0	0	PT	0	0
0	0	PG	2	0
0	0	DG	0	0
7	0	小計	20	35

FW: 1. マフィ 2. 伊藤(大) 3. 田嶋 4. フィッツジェラルド 5. 山田 6. 上田 7. コテカ 8. 中野
BK: 9. 南 10. 中村 11. 小野 12. 菅原 13. ファンデンヴォルト 14. 加賀 15. レイ
Re: 16. 牛窪 17. サンデー 18. ホラニ 19. トーマス 20. 木村 21. 村山 22. 村田 23. 関東

4. 試合内容

2019年6月23日(日)、ジャパンラグビートップリーグカップ2019第1戦、キヤノンイーグルス(以下、キヤノン)と盛岡市いわぎんスタジアムで対戦しました。試合はキヤノンのキックオフで開始されました。釜石はキックオフレシーブから積極的にアタックしますが、7分釜石の反則からキヤノンのペナルティゴールで先制されます。釜石は反則から自陣でのプレーが多くなり、12分にはラインアウトから、22分にはスクラムからトライを奪われ、0対17とリードされます。26分敵陣で連続攻撃を仕掛け、キヤノン反則から得たペナルティキックを南が素早く仕掛けトライ、7対17としますが、36分キヤノンにPGを追加され、7対20で前半を折り返します。後半、先に得点をしたい釜石は、キヤノン反則からタッチを狙いますがノータッチ、釜石陣に蹴り込まれたボールをチャージされ、そのままトライされ、リードを拡げられます。釜石はその後も果敢にアタックを仕掛けますが、トライには至りません。一方、キヤノンには4本のトライを加えられ、最終スコアを7対55としてノーサイドとなりました。

5. スコット・ピアース HCからのコメント

Again the gap between the 2 leagues became apparent. The oppositions ability to cover it errors versus our inability to finish chances created remains considerable. Opportunities identified remained available but we were not accurate enough. We had set piece issues and subsequently failed in our game plan execute starter plays. Looking forward we will be better for the experience and have some positives to take from the game. Some periods our defence was top Top League level. This defence is something for us to build upon. We will work through our areas of concern and try to build a more complete performance against Kubota while continuing to offer young members of the squad the opportunity to showcase their abilities. トップリーグチームとトップチャレンジリーグチームとの差が明らかになりました。相手は試合をしながら自分たちのミスを修正する能力がありました。私達はスコアするチャンスはありまし

たが、最後まで取りきれないシーンが多く見られました。そして、チャンスは何度かありましたがスコアすることができませんでした。セットプレーにも課題があり、我々のゲームプランを実行することができませんでした。この試合で経験したことを次戦に活かしていくことが大事です。ディフェンスでは、トップリーグチームに通用するシーンもあり、自信を持って次戦もハードワークして行きたいです。良いパフォーマンスが出せるように短期間ですが準備していくと同時に、若い選手にもトップレベルでの試合経験の機会を与えていきます。

6. 小野キャプテンからのコメント

毎試合沢山の応援ありがとうございます。

カップ戦初戦ということで、ヘッドスタートを切りたいところでしたが大差での敗戦となりました。ディフェンスではアグレッシブにチャレンジ出来ている場面もありましたが、ペナルティーを重ね苦しいゲームとなりました。自分たちでコントロールできるミスやエラーが多く、次節まで限られた時間ですがしっかり修正し臨みたいと思います。今後とも応援宜しくお願いします。

7. 中野キャプテンからのコメント

沢山のご声援ありがとうございました。

トップリーグカップ戦という初めての公式戦の中、トップリーグレベルの雰囲気の中で試合ができ、チームとしてとてもいい経験になったと思います。

試合内容としましては、相手との我慢比べの部分で我慢しきれず反則の繰り返しやミスでターンオーバーされてしまい、スコアされる場面が多くありました。しかし、神戸製鋼との試合同様、トップリーグの相手にもしっかりと通用する部分もありました。カップ戦は常にチャレンジする試合が続きますが、しっかりと毎試合成長できるよう、準備して行きたいと思います。

8. フィッツジェラルド選手からのコメント

Really excited to have played my first game for Kamaishi Seawaves yesterday. Obviously disappointed at the end result, but there were plenty of positives. We missed some opportunities to come away with points after working hard down by the try line and this would have made a difference to the final score. If we get that right against Kubota this weekend it'll make for a great game. Was great to hear the all the supporters there against Cannon and their Kamaishi chants.

私にとって釜石での最初の試合でとても楽しかった。結果的には負けてしまいましたが、良いところもありましたしポジティブなところもたくさんありました。敵陣のトライラインまで攻め続け得点のチャンスは何度もありました。その場面でスコアを取り切ることができれば、ファイナルスコアには違う結果になったかもしれません。課題を修正してクボタ戦には更に良い戦いができると思います。これからも釜石コール宜しくお願いします。

9. 南選手からのコメント

熱い応援をありがとうございました。

今回の試合はミスやペナルティーでピンチを作ってしまう、チームとしてやろうとしていた事を出来ない時間の方が多く課題が見えた試合となりました。時間は短いですが今回の試合で出た課題を1つでも多くクリアにし、次戦に向けて良いチャレンジが出来るようにチームとしてしっかり準備していきたいと思います。最後になりますが、これからも応援の程宜しくお願いします。

10. 今後の試合スケジュール

6月29日(土)11:30 TLC第2節 vs クボタ S : 秩父宮ラグビー場

中止 7月06日(土)14:00 TLC第3節 vs トヨタ自動車 VB : 釜石鵜住居復興スタジアム

7月07日(日)調整中 練習試合 vs 岩手ブレイズラガー : 釜石市球技場

7月13日(土)16:30 TLC第4節 vs 三菱重工相模原 DB : 秩父宮ラグビー場

7月20日(土)18:30 TLC第5節 vs コカ・コーラ RS : 熊本県えがおスタジアム

以上